

# 東由利村報

No. 33 34・5・15

発行所 秋田県東由利村役場  
印刷所 株式会社本間印刷所

## 農業委員選挙終る

### 投票率は低調

本村農業委員会委員選挙は四月二十八日午前七時から七時の投票所でいつせいに行われ

今回の選挙は本村第三回定例村議会で選挙による定数十五人を十人に減らす条例が改正されてはじめてのものであった。二十一日告示になった同選挙は候補者十六名というにぎやかさであったが、辞退者四名が出、結局十二名で一〇のイスを争った。

当日の有権者数は四、二四五名棄権者七〇六名で、投票率八三、三七パーセントと村の選挙

- 三九五 佐藤 由太郎
  - 三八二 佐藤 己之松
  - 三七四 小松 聖
  - 三七四 佐々木宇一郎
  - 三二一 小松 正慶
  - 二五四 小野 政三
  - 二四三 高橋 俊一
  - 二三二 畠山 耕作
  - 二二九 小松 修造
  - 二一九 佐藤 正雄
  - 次点一〇三長谷山直助
  - 一八四 畠山治雄
- 按分による投票の端数は省略した。

## 予防接種は必らず

### 怠れば不利になる

村ではジフテリアとかチフスなど、そのほかいろいろの予防注射を行つて、みんなが元気に働けるようにと多大なお金を費しています。今度からこれらの予防注射を受けない該当者があれば、わざ／＼保健所まで出向き料金のいる予防注射をしなればならなくなりました。おそろしい病気は、なるべく未然に防ぎたいもの。それには、わずかの時間ですま

## 団体推薦農委決る

農業協同組合および農業共済組合が推せんした農業委員は次のとおり。

- 小野 昭一 (下郷農協)
  - 阿部 直一郎 (中央農協)
  - 長沢 毅 (老方農協)
  - 岳石伊左武郎 (玉米農協)
  - 小野 嘉一郎 (農業共済)
- なお、二名の学識経験者は議会で推せんされる。

## 赤十字運動はじまる

### 百年祭に因み全戸加入を推進

赤十字の強調運動が展開されていて、期間は五月一日から三十一日までですが、今年には赤十字の創始者アンリ・ジュナーがこの思想を世界にひろめはじめて百年目にあたります。この機会に一層、社会の福祉と衛生の向上、人類の幸福と世界の平和という大きな目的を推し進められるように一人／＼の力強い協力が望まれます。

## 5月17日は国民体育デー

この国民体育デーは「明るく健康な生活をきずくために、国民一人／＼が日常生活をとおしてそれぞれにふさわしいスポーツレクリエーションの活動に親しむための日」として五月の第三日曜をこの日に定めたもので、ことしが第二回目ということになり趣旨にそつた行事が企画されるよう望まれています。

## 6月2日の参院選挙迫る

○：私達は、いつの時代でも働かなければならないことに

て五十二人合計百二十七人ですが、地方議員では秋田県の定員が一名です。

### 選挙権の有無を たしかめよう

○：私達は、いつの時代でも働かなければならないことに

○：補充名簿のことは、掲示部落長への通知、チラシ等でお知らせしてあるが、「昭和十四年五月十六日以前に生れた人」、「今年二月十五日ま

### 地方区は緑色 黄色が全国区

○：投票はいつもと同じ午前七時から午後六時まで、その場、二回投票しますが、始め地方議員(みどり色の票)を行つてから、次に全国議員(黄色の票)をやることに定められています。なお、開票はその日に行います。

○：この選挙で選ばれるのは地方選出議員が七十五人、全国選出議員は補欠二人を加え

でに村に住所を移してきていない人は五月二十日午後五時まで、かならず、申請するようにして下さい。

○：田植最中の季節で、農家にはありがたい時期ですが、投票は、わずかの時間があればできますから、有権者は全員、この大切な選挙に投票されることを願います。



### 本庄 下郷分校が独立校舎もつ

#### 旧下郷役場を模様替

本庄高校下郷分校では、待望の独立校舎に四月十二日から移転した。同校は昨年で開校十周年をむかえ、続くこのたびの独立校舎と年毎に期待はふくらんでいる。校舎は旧下郷役場を模様替したもので、とくに採光に重点がおかれて工事されたため、階段、二階など見違えるほどの明かるさである。

#### 農業共済組合総代きまる

本村農業共済組合総代選挙は四月十二日行われ、次の四十五氏が当選した。

- 住吉選挙区(八) 八島惣一郎、長谷山直助、小松松次郎、佐藤銀一郎、佐藤喜市、佐藤徳四郎、横山慶蔵、佐藤幸一郎。
- 玉米選挙区(一〇) 高橋太市、高橋徳治郎、小松中蔵、畑山文一郎、佐藤藤左工門、小野寅雄、小松与惣雄、小松久一郎、仙道信次郎、菊地政蔵。
- 袖山選挙区(二) したり、未熟児、精薄児、奇形児などの原因になったりすることがあります。

### 部落カラー豊かに 各地区運動会賑う

宿小の色調ゆたかにくりひろげられた。春の運動会は、技を競うことにさきがけて、寒い冬から解放された人たちの躍動する花見がてらの大レクリエーションである。が、花の早い今年、運動会のスケジュールが花に迫いつかなかつた。

下郷分校が独立校舎をもつたことで、はやくも両校の今後の教育効果が期待されてい

模様替工事に要した工費は壁の補修を含んで三十二万三三八〇円であつた。なお、そのほか自転車置場の設置がある。

畠山卓男、佐藤久雄。老方選挙区(八) 暗い寒い冬をすごした乳牛にとつて、春たけなわのいまがいちばん楽しい季節です。と同時にこの季節に丈夫な乳牛を育てあげておくことが、酪農家にとつてもつとも大切な仕事。

#### 青草を十分に与えよ

##### 乳牛の飼育管理

五、六月の乳牛の飼育管理について簡単にのべてみます。▽青草を十分に与える。できるだけ青草をふんだんに食べさせ、冬期間に不足した青い飼料のビタミン類を補給する。

青草は、乳牛の腹の容積を広くし、肢蹄を丈夫にしますから、長い年月にわたつて乳を多く搾乳できる丈夫な乳牛をつくることとができます。

いまは、野も山も青草でいっぱい。青草のふんだんにあたるうちに十分に食べさせ丈夫な

### 家庭 メモ 農繁期の妊婦の注意

これから農繁期になると農家の主婦は、朝は誰よりも先に起きて家事の仕度、ひるは家族と共に農事に、夜はおそくまで家事の整理と男メモ。農繁期の妊婦の注意。の労働が強いられ勝ちです。特に妊婦はこの労働の過重と多忙による粗食などが原因して流早産、難産などをひき起

休養と栄養をとることはもちろん大切ですが家族の人々も進んでいたわり協力するようにならねばなりません。

の農地についての小作人の賃借権は消滅しない(国の買取は原始取得ではなく承継取得であります)のであつてたとえ賃借権の登記がされていなくてもその農地の小作人は自分の賃借権をもつて国に対抗できます。

(農地法第18条)

したがつて、たとえその小作人が買受を希望しなくても、国はその小作人および、その世帯以外の第三者に、貸し付けたり、売渡したりすることができないのです。

しかし、小作人がその農地について耕作をする意志がないのであれば、農地法第20条の手続を終て、国は小作人との契約を解消したのちに、第三者に売り渡すか、あるいは貸し付けることもできます。

(2) その農地が公売前自作地であるときは所有権と耕作権とを分離して考えられてはおりませんから国が、所有権を取得した後は、もとの所有者は、あらためて国から借り受けないかぎり耕作する権限はないこととなります。

(農業委員会農地相談係)

農地相談室

公売によつて国が買い取つた農地の耕作権はどうなるか。

【問】 村税を滞納したために公売に付された農地を、農地法第34条の規定によつて国が買いつた場合は。

(1) その農地は公売前小作地であります。小作人が買受を希望しないときは、小作人の賃借権は消滅したものと、第三者に貸し付けることができるでしょうか。

(2) その農地が公売前自作地であるときは、もとの所有者の耕作権は当然に消滅するのでしょうか。

【答】 国税、地方税の滞納処分によつて農地が公売に付された場合に買受人がないときは、滞納処分庁は、農地法34条の規定により国に対して買取の申出をすることができるようになっており、この申出があれば国は同条で禁じている場合以外には買い取らなければならないのですが国が買い取つた場合に、

(1) その農地が公売前小作地であるときは、国が所有権取得後もそ

ブラジルから元気を便り

移住一周年の小野、菊地さん

昨年五月、横浜港を出帆、ブラジル移住をした本村の小野佐久治、菊地真治の両氏から移住一カ年を迎えた。現地の元氣な生活ぶりを知らせてくれた。

なぜもつと早く来なかつたらう

小野佐久治さんの手紙

故郷の厳冬もあいかわらず寒むかつたでしょう。当地は常夏の国だけあつて、日中三六度夜間二四度という住みよい、ちやうど故郷の真夏の気候です。いま朝六時から夕方の五時まで将来の大陸の大農業を夢見ながら木村パトロン(ニッ井出身)のもとで働いています。来る六月には私も待望のロッテ(農場)を二五町歩いただくこ

とになり木村さんの世話で着々と経営設備の準備に大わらわです。これは五カ年計画で行うもので六千本のピメンタ、三千本のコーヒー、二千本のカカオ(チョコレートの原料)、二千本のガラナー(サイダーの原料)これで約一五町歩を要します。これは全部永年樹であるため管理も育てばこつちのものです。七年経てば総収入一千万円弱から七百万円強になる見込みでブラジルへ来た甲斐もあろうとはりきつています。内地でのパイパイひばりのよう

な生活を思うごとに、どうしてもつと早く来なかつたかが悔まれます。内地の話では非常に苦しいとか難儀だとか、蚊がブンブンいるとかのデマの話は悪夢を見た人のいうことで(アマゾン上流ではそんなところもあるらしい)一生懸命に働いてればパトロンも見てくれるし、トメアスーはわれらの天国です。左記は私の住所です故郷の便りをお願いします。あて名 Imo Ssr Sakuji Ono a/c Sr Soichiro Kimura Cooperativa Agricola de Tom-Acu Tome-Acu E Do Para Brasil

精いっぱい やれます

菊地真治君の手紙

毎日元氣に働いています。



写真上、今日も力いっぱい働くぞ、トラクターでいざ出当の菊地君。下、パイパイにかじりつく小野さん一家。

今働いてる家はサンパウロ市より南一五〇キロの所にあるピラルドスールという町の近くです。作物はジャガイモ、トモロコシ、他に二千羽の養鶏と養豚を少し。土地は今いる所が五五〇町歩とパラナ洲に二〇〇町歩。仕事はトラクター六台とトラックジープがそれぞれ一台を日本から来たコチア青年一〇人にまかされています。朝五時半頃起きてパンとコーヒで食事をすませてトラクターで仕事に出かけます。九時すぎに本当の朝食をとり帰り、ご飯の上に煮豆をかけて食べ、一時過ぎにはパン、コーヒーの昼食。日の沈むころトラクターを連ねて帰るころはもうクタクタに疲れて足も思うように動かないときもあります。それでも今日一日の仕事を精一杯やつたという満足感がわいてきます。夕食は七時ごろ、食卓にのるものは本当に私等にはもつたないようなものばかりで一度家の人に食べさせたいと思うときがあります。私の世話になつていいる主人や奥さんは、どこまで人がよいのかわかりませんが、給料制である私達を、それは本当に、自分の息子以上に世話をやいてくれます。五五〇町歩という広い土地を日本から来た青年にまかせてくれますので一人々々が自分の仕事に責任をもつて研究しながら働けます。ブラジルで百姓をして一番の誇りは農産品評会で大統領杯を受賞することでしょう。賞杯を家の主人が戴きましたが、それは日本からきた先輩青年の努力の結果です。私も先輩に負けぬようにと励んでおりますから他事ながら御安心下さい。故郷の便りをお願いします。あて名 Shinji Kikuchi a/c Kimura C P 45 municipipiral do Sri Estado do Sau Paulo Brasil

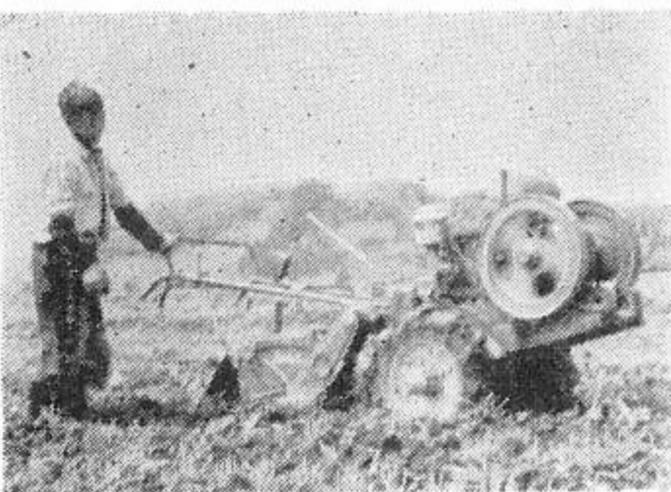
馬耕ほりのころ

村の風物も大分変わった。いまなきが聞えるのであつたが、いまごろになると、たいていは見わたす田んぼがふとい縞模様をするのであつた。たんぼのここかしこから馬耕をしながらのどかな

無届けの銃砲刀剣ヤーイ

発見したらもよりの警察署へ

秋田県警察では銃砲刀剣類の発見届出運動を実施中ですが、みなさんのなかで、銃砲や刀剣類を昔から戸棚や倉庫に入れておいたり、旧軍隊時代に使用したものとかが、海外から引揚るとき持ち帰つたものなどをうっかり忘れていて、大掃除や家財整理の際発見した方はないでしょうか。ありましたらすぐもよりの警察署へ届けて下さい。けん銃や飛出しナイフは、たとえどんないわれのある記念品などであつても一般の人が持つてゐることは禁止されています。また猟銃、空気銃、刀剣類は許可を受けないで持つてゐると、銃砲刀剣類所持取締法違反として処罰されます。しかし、こうしたものを発見した場合早く警察へ届出て、それぞれの手続きをすませておけば処罰されるようなことはありません。届出を受けた警察では許可を受けて長く持つていた



中甸頃までは天気は周期的に変りますが、上甸の終りごろから中甸にかけて天気のごずつく日もありましよう。下旬に一時梅雨のはしりが現われる見込みです。気温は寒暖の変動がやや大きいです。中甸頃には低温が現れます。この頃の晩霜に注意して下さい。降水量は平年並かやや多目のもようです。六月(四月二十日秋田地方気象台発表)

【東由利巡査部長派出所】

犬の登録は早く

狂犬病予防注射の日程決る四月から全県一せいに飼犬の登録を実施してゐます。この登録は狂犬病予防のため毎年かならずしなければならぬ登録した犬には新しい青色の鑑札が首につけられます。登録料は一頭三〇〇円です。役場に申込んで必ず登録するようにして下さい。

青年交流会開く

地域と地域のかきねをはずしてくらしの中から生れたことを、思つてゐることを語りあう交流会が石沢青年会と村内の各部落青年会との企画で四月十九日宿小学校を会場に開かれた。この日は主に会活動の悩みと楽しみが語られるなどにぎやかだつた。また午後からはフォークダンスを楽しむなど、若い集いは踊りなくしては考えられなくなつた。

農協新役員

村内の各農業協同組合では次のとおり役員を改選した。(下郷中央農協は任期が満了していない)老方農協

【理事】長沢毅(組合長再選)。小松勘蔵。小松鉄郎。小笠原清一郎。加藤清。小野治左工門。小野与四雄。【監事】高山菊一。高山友一。長谷山勇一郎。下郷農協

【理事】阿部竹雄(組合長再選)。梅津二三雄(副組合長)。浅田民一郎。高山寅松。小野昭一。木島富次郎。鈴木正夫。小野勇雄。梅津千代松。【監事】大庭周造。佐々木宇一郎。田代寿治。五米農協

【理事】小松常太郎(組合長再選)。小松与惣雄。小松豊。小松慎一。岳石伊左武郎。遠藤博武田繁政。【監事】佐藤文助。渡辺哲治郎。畑山良一。

五、六月の天気予報

五月(五月一日秋田地方気象台発表)

掃除検査の後が大事

春の大掃除が六日から四日間、全村いつせに行われましたが全体的にきれいになつた。と巡回指導に當つた係員が云つてお

ります。が中には不潔な、とくに風呂場の汚水が溜つてポーフラなどの発生しそうな箇所。便所の防臭、消毒が不十分。ウジの駆除がなされてゐないこと。まわりは比較的きれいであるが寝室、座敷など、ふだん手のとどかぬところにも気をつける。などがあげられます。これからはカ、ハエなどによる悪い病気がはやる季節ですので日頃、少しづつでもきれいなまわりをつくつて悪疫を防ぐように気をつけあいましよう。

おわび 四月十五日発行の村報中、教職員異動に、菊地ケイ退職とあるのは「休職」の誤りでした。訂正して深くおわびします。



(写真、踊る青年たち)